



平成 29 年 6 月 9 日

各 位

東京都中央区日本橋蛸殻町 1 丁目 14 番 14 号
株 式 会 社 ラ ク ー ン
代 表 取 締 役 社 長 小 方 功
(コード番号：3031 東証第一部)
問い合わせ先：
取 締 役 財 務 担 当 副 社 長 今 野 智
電 話 ： 0 3 - 5 6 5 2 - 1 7 1 1

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会のより一層の機能向上を図ることを目的として、取締役会の実効性について分析・評価を実施しましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

全ての取締役及び監査役に対し、評価の趣旨等を説明のうえ「取締役会評価に関する質問票」を配布し、得られた回答を基に当社取締役会において、自己評価結果の分析及び今後の課題について議論いたしました。

なお、質問票の主な項目は以下のとおりです。

- (1) 取締役会の構成に関する質問
- (2) 取締役会の運営に関する質問
- (3) 取締役会の議題に関する質問
- (4) 取締役会を支える体制に関する質問

2. 分析・評価結果の概要

上記による評価の結果、質問項目全般にわたり概ね適切であることが確認され、取締役会の実効性は確保できていると評価いたしました。一方、取締役会の実効性を更に高めるための今後の課題は、以下のとおりであるとの認識が共有されました。

- ・ 取締役会の構成について、独立社外取締役の増員及び国籍、性別に対する多様性確保の検討
- ・ 中期経営計画についての議論の活性化
- ・ 事業に影響する主要なリスクについての理解度の向上及び議論の活性化

3. 今後の取り組み

当社取締役会は、上記の分析・評価結果を踏まえ、取り組むべき課題に対応していくとともに、中長期的な課題については、引き続き取締役会で検討していくことで取締役会の更なる実効性の確保を図り、コーポレートガバナンス体制の強化と中長期的な企業価値の向上に努めて参ります。

以上